

今年度の中学部の進路学習の予定を掲載します。

1年	○自分の“将来の姿”について、少しずつ具体的なイメージが持てるようにする。また、将来のこととは自分で考えることを自覚できるようにし、そのために進路学習があることを知る。
2年	○自分の将来や中学部卒業後の進路について、調べたり体験したりする活動を通して具体的なイメージを持ち、必要な準備に主体的に取り組むことができる。
3年	○生徒が将来、他者と友好に関わり、自分らしく、いきいきと笑顔で生活するために、できることを増やし、自分なりの方法で自立した生活を送ることを目指す。

	1年生	2年生	3年生
1学期	6月：進路学習とは “将来の姿”を思い描く ＋その情報収集 7月：“将来の姿”の情報共有 →より具体化 →実現に向けて身に着けるべき力を考える	7月：高等部3年生実習報告会参加、 進路学習、進路先見学 それぞれが選択した進路先を見学したり、暮らすことや楽しむことなどに取り組んだりする活動を通し、卒業後の自分の生活のイメージを持つことができる。	5月：高等部進路相談 6月：高等部体験入学 7月：高等部3年生実習報告会参加、進路先見学 入試に向けて学習することや、その先の高等部の生活を体験することで、生徒と保護者がこれからの生活や進路について考える機会を設ける。
2学期	9月：先輩を通して身に着けるべき力の確認（高等部見学） 10月：予想される進路先の見学（進路先見学）→見学を通して“将来の姿”や身に着けるべき力の見直し	9月：保護者向け進路学習会 10月～それぞれ、進路として検討している高校、高等部の中2対象の進路見学会に参加する。	9月：保護者向け進路学習会 進路見学（年間を通して随時） 事業所の運営方針や活動を実際に見聞きすることで、生徒や保護者の進路選択の見解を広げる。
3学期	2月：高等部進路講演会参加 	2月：高等部進路講演会参加 3月：面談 進路先検討 	2月：高等部入学選考 高等部進路講演会参加 高等部進学することを自己選択、自己決定し学習を進めることで、意欲や期待感をもち高等部へ進む気持ちを高める。 3月：卒業式 学校生活の一端の区切りをつけ、自分の成長を感じるとともに、高等部への進学する自覚を養う。





保護者の皆様から「事業所のことがよく分からない。」「事業所のことを知りたい。」といった御相談をいただきます。そこで、少しでもお役に立てる情報をお伝えします。福祉事業所の情報収集には、いくつか方法があります。

- ① 静岡市福祉事業所一覧表（5月にコクーにて一斉送信しました。）※静岡市以外の事業所も各市町のホームページで確認できます。
- ② ホームページ（各事業所のホームページを閲覧する。）
- ③ 校内の進路コーナー（1F 昇降口と2F スロープ付近に事業所の情報等を掲示しています。）
- ④ 事業所見学（実際に見学する。）

その他には、相談支援事業所の相談員さんや学校の担任に聞いてみてください。担任から進路指導課に確認して情報をお伝えします。以上が情報収集方法の例ですが、「話を聞くのと、実際に見たのはやっぱり違う。」と話される保護者の方々がいました。気になる事業所は見学することをお勧めします。※見学を希望される場合は、担任までお知らせください。（指定の見学希望票あり）